

上阿賀コミュニティセンター完成

10月10日、上阿賀コミュニティセンター（通称上阿賀公民館）の竣工式が、関係者や集落の人など約80人が出席して盛大に開催されました。当日は、神事、除幕式、祝賀会があり、公民館の完成を祝い、祝い歌や演芸が披露され、にぎやかに行われました。

このコミュニティセンターは、集落の活動拠点として、平成21年度自治宝くじ助成金等を受けて整備されました。

今後このセンターは、地域の住民の皆様の活動などに広く利用されるように期待されています。



完成した上阿賀コミュニティセンター



宝くじは、広く社会に役立てられています。

新型インフルエンザ注意報発令



しっかり手洗いしています（さくら保育園にて）

全国的に新型インフルエンザが猛威をふるう中、10月に入り南部町でも保育園、小中学校で新型インフルエンザが集団発生しました。休園、学年閉鎖などの措置がとられたほか、町内で予定されていた山菜会やボランティアフェスティバルなどのイベントも相次いで中止となりました。

また、11月4日には、鳥取県に新型インフルエンザ注意報が発令されました。今後冬を迎え、さらに感染が拡大するものと考えられます。手洗いうがいを心がけ、予防に努めましょう。

県道西伯根雨線供用開始

10月27日、南部町の国道180号と日野町の国道181号を結ぶ「県道西伯根雨線」が全線完成し、供用開始と併せ完成記念式典が行われました。

この県道は昭和33年4月に総延長20キロ全線2車線で整備する事業認可を受け、日野町側の間地峠はトンネル980mで整備し、南部町側の難所、金山峠は平成6年から県内最大級のループ橋を含め延長1、810mを事業費20億円で整備され、平成21年度で全線完成となったものです。

完成記念式典は日野町・伯耆町・南部町の3町で組織する西伯根雨線建設促進期成会が主催して鳥取県をはじめ事業関係者30名あまりが参加し、テープカットと自動車パレードで全線完成が祝われました。



テープカットの様子

かまくらふれあい祭りで婚活!



バーベキューを囲んでカップル誕生なるか!?

11月3日、南さいはく地域振興協議会の主催で、第3回かまくらふれあい祭りが開催されました。

地元の野菜販売や、そば、おこわがふるまわれるなど、毎年好評のかまくらふれあい祭りですが、今年ももう一つ大きなイベントが開かれました。「実りの秋です!しい草の植菌体験に、西伯和牛と地元野菜でふれ愛BBQ」と題したこのイベントは、独身男女の出会いの場を設けようと、振興協議会ふれあい部が企画しました。鳥取県の「ときめき☆巡り合いコーディネート事業」にも登録したところ、男性12人、女性8人が参加して、なごやかなムードで会話もはずんでいました。